

## 年間研究教育活動報告

### I. 短期大学

#### 1. 人の動き

- 1990年3月31日 番匠鐵雄学長が退職した。  
// 津川牧雄宗教主事・教授が退職した。  
4月1日 星野命・前国際基督教大学教授が学長に就任した。  
// 番匠鐵雄前学長に名誉院長の称号が贈られた。  
// 内藤暁・前豊橋中部教会牧師が宗教主事・教授に就任した。  
10月25日 大隅恵子教務部長、徳山陽三学生部長が教育功労表彰（文部大臣表彰）を受けた。

#### 2. 宗教行事

- 1990年11月14～15日 特別伝道集会  
講師 深町正信・青山学院長  
テーマ「感謝の生活」  
12月14日 クリスマス礼拝  
説教者 篠田 潔・半田教会牧師  
テーマ「恐れるな」

#### 3. 学長公務出張

- 1990年4月25日 私立短期大学協会春季総会（於名古屋東急ホテル）に出席  
4月26～29日 姉妹校 Whitworth College (Spokane, WA., U.S.A.) 創立100周年記念式典に出席  
5月15～16日 日本キリスト教団中部教区総会（於名古屋中央協会）に出席  
6月1～2日 キリスト教学校教育同盟総会（於東北学院大学）に出席  
6月5日 金沢地区大学図書館協議会定例総会（於本学）に出席  
6月13日 北陸三県学長会議（於小松短大）に出席（教務部長、学生部長、事務長同行）  
6月24～25日 キリスト教保育連盟北陸部会研修会（於片山津ロイヤルホテル）に出席  
6月26日 全国保母養成所長会議（於厚生省）に出席  
9月3日 日本図書館協会短大部会第8回図書館利用指導ワークショップ（於本学図書館）に出席  
10月25日 短期大学教育40周年記念式典（於国立教育会館「虎の門ホール」）に出席  
10月26日 1990年度日本私立短大協会秋期定期総会（於国立教育会館「虎の門ホール」）に出席  
11月8～9日 第13回私立大学の教育・研究充実に関する研究会〔短期大学の部〕（於私学会館）に出席（教務部長同行）

#### 4. 教務部

- 1990年6月7日 1990年度大学入学者選抜・教務関係事項連絡協議会（文部省主催 於神戸農業会

- 館) 出席者：大隅 恵子，戸井 康子
- 6月25日 市内高等学校18校学生募集要項説明訪問 (大隅恵子，徳山陽三)
- 6月26日 加賀地区高等学校9校学生募集要項説明訪問 (大隅恵子，徳山陽三)
- 6月27日 能登地区高等学校6校学生募集要項説明訪問 (大隅恵子，徳山陽三)
- 6月28日 松任高校進学説明会 (大隅 恵子，中村多恵子)
- 7月4日 井波高校より教員7名来校
- 7月11～12日 奥能登地区高等学校13校学生募集要項説明訪問 (徳山陽三，大杉 弘)
- 7月13日 富山地区高等学校5校学生募集要項説明訪問 (大隅恵子，大杉 弘)
- 7月18～19日 富山地区高等学校17校学生募集要項説明訪問 (徳山陽三，大杉 弘)
- 9月14日 高岡地区進学説明会 (本学主催) 参加者22名 (本学8名)
- 9月18日 七尾地区進学説明会 (本学主催) 参加者13名 (本学8名)
- 9月16日 金沢地区進学説明会 (本学主催) 参加者73名 (本学9名)
- 11月8～9日 第13回私立大学教育・研究充実に関する研究会 (於：私学会館) 出席者：大隅恵子
- 11月13～15日 平成2年度私立短大教務担当者研修会 (於：熊本・ニュー・スカイホテル) 出席者：大隅 恵子

## 5. 学 生 部

### <その1>

- 1990年6月1～3日 第23回北陸三県私立短期大学女子体育大会 (於武生市，主管校仁愛女子短大)  
大会役員 (本学関係)  
副会長：星野 命学長  
副委員長：徳山 陽三学生部長  
委 員：朝倉 秀之，阿部かおる，奥田 倫子，衣川 正気  
高島 涼子，日高佐紀子，前田 圭子，宮丸 慶子
- 11月7日 第13回北陸三県私立短期大学学生部懇話会 (於仁愛女子短大武生学舎)  
出席者：徳山陽三学生部長，衣川正気学生課職員
- 12月4日 第31回北陸地区大学学生部懇話会 (於富山大学黒田講堂)  
出席者：米田佐紀子
- 12月4～6日 平成2年度私立短期大学厚生補導担当者研修会 (於京都・東急ホテル)  
出席者：奥田倫子 (学生指導分科会)，高島涼子 (寮生指導分科会)  
主題「学生指導の新しい方向を探る  
－人間形成とコミュニケーション－」  
講演「これからの短期大学に期待するもの  
－短期大学はなくなるか－」  
講師 斉 藤 諦 淳・放送大学学園理事長

### <その2>

- 10月1日 愛真館完成に伴ない学生ホール規程および使用細則 (「北陸学院短期大学愛真館学生ホール規程」「北陸学院短期大学愛真館学生ホール使用細則」) を教授会で審議，決定。(10月1日から施行)
- 12月7日 愛真館学生ホール愛称募集，応募45点を愛真館学生ホール運営委員会にて審査，「愛真館ホワイトホール」に決定。

12月14日 愛真館学生ホール愛称発表および表彰。学長および学友会長より表彰状と副賞を授与。

被表彰者 町田美奈(教養科2年)

## 6. 学会等の開催

1990年11月23～24日 異文化間教育「フォーラム&ワークショップ・イン・カナザワ」(異文化間教育学会主催。学会長=星野命・本学学長) 於三小牛キャンパス・愛真館

## II. 各科の活動報告

### [保 育 科]

#### 1. 人の動き

##### <退職>

1990年3月31日 西村登喜男教授  
// 南 信教授(幼児児童教育研究所長)  
// 村田 哲康助教授  
9月30日 熊木 義房教授

##### <採用>

1990年4月1日 笠間 清(教授・美術)  
// 前田 圭子(助手・体育実技)  
// 林 和可恵(実験実習助手)

##### <昇任>

1990年4月1日 助教授 小林 由憲(講師・社会)

##### <物故者>

1990年3月8日 島 貞子実験実習助手

1990年5月21日特別講演(於講堂)

講師 佐伯幸雄(同志社教会牧師・日本キリスト教団教育委員長)

テーマ 「こどもの礼拝とさんびか」

1・2年生に特別講演後、保育科主催で市内キリスト教保育連盟加盟園の先生方を対象に付属第一幼稚園で講演を開催した。  
なお、アシスタントとして多保田がピアノ伴奏を行った。

#### 2. 研究教育活動

1990年3月1～2日 改訂保育所保育指針セミナー(厚生省・全国保母養成協議会・日本保育協会主催。於砂防会館)

出席者:西垣悦代,小林由憲,吉田真知子,佐々波秋子,奥田倫子

5月8日 新入生特別オリエンテーション(於三小牛キャンパス)

[内容]開会礼拝(内藤暁宗教主事),お話(星野命学長),お話“保育科に学んで”(林和可恵実験実習助手,新保美咲視聴覚教室担当職員),お話とスライド“保育科に学んで”(吉田真知子講師),昼食及びレクリエーション,グループディスカッション,閉会礼拝(内藤暁宗教主事)

7月25～28日

オルガン講習会(日本キリスト教団讃美歌委員会・関西キリスト教音楽講習会実行委員会主催。於関西学院千刈セミナーハウス)

出席者:多保田治江,パイプ・電子オルガン・クラス学生

9月27～28日

第40回保育科修養会

テーマ「私たちにとって大切なもの」

講師 阿部 祐治・尾張一宮教会牧師

場所 立山国際ホテル

- 〔内容〕開会礼拝（星野命学長），主題講演（阿部祐治牧師），分団協議，親睦会，キャンドルサービス，全体報告会，講師総評，閉会礼拝（内藤暁宗教主事）
- 10月16～17日 平成2年度保母養成セミナー（厚生省・全国保母養成協議会・日本保育協会主催。於愛知県中小企業センター）出席者：佐々波秋子
- 10月18日 全国保母養成協議会第29回研究大会（厚生省・全国保母養成協議会・日本保育協会主催。於愛知県中小企業センター）出席者：佐々波秋子
- 10月20日 キリスト教学校教育同盟保育分科会（キリスト教学校教育同盟保育分科会主催。於尚綱女学院短期大学）  
主題「新しい保育者養成と今後の課題」  
出席者：番匠 光子，小林 由憲

### 3. 卒業研究題目一覧

1. 地域に伝わる昔話と保育との関係  
 研究学生名 市田 好美，大田 純子，桜井 洋美，二見美由紀  
 指導者名 番匠 光子
2. ピーターラビットの絵本の魅力  
 研究学生名 小池 純代，河崎由美子  
 指導者名 番匠 光子
3. シンデレラ比較研究  
 研究学生名 坂本 美紀，新谷 弘美，高戸 直美  
 指導者名 番匠 光子
4. 保育者の言葉かけについての一考察 ―自由遊びを中心として―  
 研究学生名 北脇 慎子，古澤 香，山本真希子  
 指導者名 番匠 光子
5. 家庭での絵本の利用状況についての考察  
 研究学生名 梅田 圭子，大根 幸恵，前田由紀子  
 指導者名 番匠 光子
6. 岩崎ひろの世界 ―その絵と絵本について―  
 研究学生名 柴田規美子，高林 朝子  
 指導者名 番匠 光子
7. モーリス・センダック研究  
 研究学生名 基村 実樹，星野 美幸  
 指導者名 番匠 光子
8. 家庭における幼児の間食の在り方について  
 研究学生名 野村 幸子，広瀬 初代，古田 裕子  
 指導者名 野村 潔
9. 幼児の歯の衛生と両親のかかわりについて  
 研究学生名 平田和歌子  
 指導者名 野村 潔
10. 幼児の病気の現状と予防 ―アトピー性皮膚炎について―  
 研究学生名 番井 京子，藤田 晶子，二木小百合  
 指導者名 野村 潔
11. 幼児の性差による色彩の好み

- 研究学生名 久保 綾子, 菅原 理恵, 杉本 千明, 館 由紀子  
 指導者名 笠間 清
12. 保育における造形素材としての紙の用途についての研究
- 研究学生名 西出 直美, 道場 綾乃, 森川 恵子, 柳田 明子  
 指導者名 笠間 清
13. 「アンパンマン」研究
- 研究学生名 山崎 昌子, 湯浅 雅子, 横山 美香, 吉田 裕子  
 指導者名 小林 由憲
14. 統合保育の現状と課題
- 研究学生名 井波 昭子, 小菱美千代, 川田 洋子  
 指導者名 小林 由憲
15. 情報環境としての放送番組についての検討
- 研究学生名 池本 美香, 西本 友美  
 指導者名 小林 由憲
16. 女子短大生が理想とする「幼稚園像」についての調査研究
- 研究学生名 川端美奈子, 岸 綾乃  
 指導者名 小林 由憲
17. 縦割り保育についての一考察
- 研究学生名 浅倉さなえ, 木下 乃春, 佐伯 理恵, 杉野 庸子  
 指導者名 小林 由憲
18. 新教育要領に対する保育者の反応とその現代的意義
- 研究学生名 今井希美枝, 北 雅子  
 指導者名 小林 由憲
19. 退行から長子としての自我の目覚めまで
- 研究学生名 種池 一恵, 中森 典子, 七山 史子, 宮本 美穂  
 指導者名 西垣 悦代
20. 子どもの言語発達に関する研究 ―母親とのコミュニケーションを中心に―
- 研究学生名 酒井 静子, 砂山 真紀, 辻 裕香里, 吉田 昌代  
 指導者名 西垣 悦代
21. 幼児服の選択に関する調査
- 研究学生名 奥村 仁美, 竹内 寿枝, 信田 綾子, 横江真理子  
 指導者名 奥田 倫子
22. オープン・エデュケーションに関する一研究
- 研究学生名 高畠 亮子, 竹島 智美, 竹本 直美  
 指導者名 奥田 倫子
23. 幼・小一貫教育に関する一考察
- 研究学生名 村本 博子  
 指導者名 奥田 倫子
24. 幼稚園と家庭との間に起こる問題とその解決についての一考察
- 研究学生名 柿木 博子, 唐木 里江, 助田 幸子, 関屋 律子  
 指導者名 奥田 倫子
25. 保育者の子どもへの関わり方についての研究 ―叱ること, 誉めることの意味と効果―
- 研究学生名 岡野 絵美, 高島久美子, 土橋 千草, 平野 裕子

- 指導者名 奥田 倫子
26. 男性保育者の現状と問題点  
 研究学生名 浅野 志保, 飴 智子, 国多なおみ  
 指導者名 佐々波秋子
27. リズミ遊びに関する一考察  
 研究学生名 松郷 由里, 山下 知子  
 指導者名 佐々波秋子
28. 幼稚園, 保育所における男性保育者の存在意義についての一考察  
 研究学生名 湊 理恵, 浜野久美子, 浜野 博子, 山本 恭子  
 指導者名 吉田真知子
29. 胎内教育(胎教)に関する一考察 —スセディック式胎教法を通して—  
 研究学生名 菅田知恵子, 徳永 利江, 八田 真紀, 須加野浩子  
 指導者名 吉田真知子
30. ジャングルジムに関する一考察  
 研究学生名 石田 博子, 岡田美由紀  
 指導者名 前田 圭子・佐々波秋子
31. 小児肥満に関する一考察  
 研究学生名 安井 智恵, 山本理佳子  
 指導者名 前田 圭子・沼 哲夫
32. 幼児の間食についての一考察  
 研究学生名 宮本 直美, 村上 博子, 和田 諭美  
 指導者名 相坂 国栄
33. 幼児が文字を覚える過程について  
 研究学生名 大田 保代, 橋本 真紀  
 指導者名 南 信子
34. キリスト教保育における一考察  
 研究学生名 後明 直美, 白江 美雪  
 指導者名 南 信子
35. 社会福祉施設に関する若者の関心とその一考察  
 研究学生名 藤田 佳子, 松本 明美, 村上みゆき  
 指導者名 斉藤 忠夫
36. 児童虐待の現状と親子関係の復帰までにみられる問題点について  
 研究学生名 浅井 静香, 田尻奈緒美, 米澤 智香, 若杉 千晶  
 指導者名 斉藤 忠夫

## [食物栄養科]

### 1. 人の動き

#### <退職>

- 1990年3月31日 津川 牧雄教授(宗教主事)  
 // 石森 慧子教授  
 // 片倉 順子実験実習助手

#### <採用>

- 1990年4月1日 相坂 国栄(講師・臨床栄養学)

1990年4月1日 村山 陽子 (実験実習助手)

<昇任>

1990年4月1日 講師 宮丸 慶子 (助手・栄養指導論実習)

## 2. 研究教育活動

1990年5月24～25日 ジュニア・セミナー (1年生)

テーマ「いかに生きるか」

講師 三輪従道・金沢元町教会牧師

場所 石川県青年会館

7月30～9月14日 学外実習 (2年生)

県内13施設 (7病院, 1事業所, 5小学校給食施設) において各自1施設以上選択し, 栄養士業務の実際について1単位ないし2単位の実習を行なった。

8月4～10日 台湾研修旅行

参加学生 2年生有志17名

教員 3名

9月20～21日 バイブル・セミナー (2年生)

テーマ「現代に生きる女性」

講師 大久保照・牛込弘方町教会牧師

場所 いこいの村能登半島

## 3. 卒業研究題目一覧

### 1. 健常老人と要介護老人との食品嗜好の比較研究

研究学生名 秋山由美子, 坂田 明子, 庄田ゆかり, 徳田 文代, 淵田 明美

指導者名 野村 潔

### 2. 高齢者の食習慣と骨粗鬆症の関連について

研究学生名 川端 裕子, 北村ひとみ, 三谷美由紀, 盛戸 早苗

指導者名 野村 潔

### 3. チーズの文化と栄養について

研究学生名 池端美香子, 小坪 一世, 平木 久美, 松本 敬子

指導者名 榎本 英彦

### 4. 牛肉たたき等の衛生状態

研究学生名 林 智恵美, 林 幸恵, 平尾 知子, 町田あゆみ, 松原亜紀子

指導者名 小坂 菊枝

### 5. 緑化じゃが芋のソラニン含量について

研究学生名 曾我美奈子, 西田佳代子, 山本 典子

指導者名 小坂 菊枝

### 6. 野菜, 果物缶詰における開缶後の溶出スズ量

研究学生名 荒木 和泉, 尾蔵 映美, 北野 景子, 下橋 寿代, 高村 文子

指導者名 小坂 菊枝

### 7. 市販煮豆類の保存性について -水分活性値, 保存料, 糖度の測定, 細菌検査-

研究学生名 広田 孝子, 堀越 美香, 矢敷 聡子, 由野 浩美

指導者名 小坂 菊枝

### 8. 果実飲料における JAS 規格の信頼性

- 研究学生名 宇野 千秋, 神田 史子  
指導者名 坂井 良輔
9. 温度差によるカフェインの抽出効率  
研究学生名 奥村 友恵, 桑 淳子  
指導者名 坂井 良輔
10. 凍結, 解凍によるビタミンCの変化  
研究学生名 中 典子, 前田 智美, 横江 泰子  
指導者名 坂井 良輔
11. 血糖値の変化とコントロールについて  
研究学生名 大庭真由美, 表寺紀代美  
指導者名 野坂 一江
12. 食物繊維の摂取状況  
研究学生名 相川加奈子, 石田美穂子, 市村由布子, 加登 洋子, 上森由美子  
北島佳代子  
指導者名 野坂 一江
13. フルーツ缶詰と虫歯について  
研究学生名 武部 桂子, 土田 千雅, 出村 幸乃, 浜田万里子, 渡辺 敦子  
指導者名 野坂 一江
14. 冷凍食品の利用実態と今後のあり方について  
研究学生名 荒井 宏美, 美濃 幸江, 盛岡真理子  
指導者名 野坂 一江
15. 年代別からみた食生活の実態  
研究学生名 蔵中 瑞穂, 谷島 香里  
指導者名 野坂 一江
16. 味噌汁の嗜好と塩分含量  
研究学生名 赤井志津香, 芦谷 哉子, 舟田 昌代  
指導者名 宮丸 慶子
17. 摂取食品数と栄養素摂取量との関連について  
研究学生名 磯部 智美, 浦 由起江, 古源紀久代  
指導者名 宮丸 慶子
18. 血圧の日内変動 -自動血圧計を使って-  
研究学生名 柏木由記子, 高森 五葉, 田中 靖枝, 坪内 留美, 村井佐智代  
指導者名 高野 成子
19. 自転車エルゴメーターの回転数と心拍数の関係  
研究学生名 高橋 恵子, 西 和美, 西尾 知奈  
指導者名 高野 成子
20. 離乳食についての実態調査 -金沢市立保育所(3ヶ所)入所児の場合 -  
研究学生名 笹井 美鶴, 新森 泰子, 中根 恵  
指導者名 相坂 国栄
21. 乳児の母乳栄養法 -保育所(4ヶ所)入所児の実態調査-  
研究学生名 瀬戸 康代, 松本 茂里, 水野しのぶ  
指導者名 相坂 国栄
22. スポンジケーキについて -材料の配合割合と嗜好-



- 研究学生名 井山 由香, 小林 美香, 坂野 雅美, 山口かおり  
 指導者名 新沢 祥恵
23. 薬膳料理について ー文献よりー  
 研究学生名 内田亜矢子, 小川 郁代, 郷 真由美, 酒井かんな  
 指導者名 新沢 祥恵
24. めん類の嗜好と摂取状況  
 研究学生名 浅野 祥恵, 飯田いずみ, 岩崎栄美子, 北出明日香  
 指導者名 新沢 祥恵

[英 語 科]

1. 人 の 動 き

<退職>

1990年 3月31日 増永 俊一助教授  
 // ロバータ・ケンプ講師

<採用>

1990年 4月 1日 渋谷 良穂 (講師. 英語文法)  
 // 望月 浩義 (講師. 英書講読)

<昇任>

1990年 4月 1日 教授 朝倉 秀之 (助教授. 英書講読)  
 // 助教授 阿部かおる (講師. 英米文学)

<配置換>

1990年 4月 1日 講師 ジョン・R・カラザース  
 (北陸学院高校助教諭. ディレクテッドカンパセーション)

<任用更新>

1990年 4月 1日 ジャニス・M・クラブサダル講師

2. 研究教育活動

- 1990年 2月27日 新年度カリキュラム検討会 (於ニュー・グランドホテル)  
 出席者: 大隅, 朝倉, 阿部, 日高, Hastings
- 4月 5日 台湾・台南市長栄女子高級中学より留学生入学
- 4月20~21日 1年1泊オリエンテーション (学生101名 教員11名)  
 講師 ヴァジニア・デイター宣教師  
 場所 千里浜国民休暇村
- 4月より7月まで毎木曜日 Staff lunch (於会議室)
- 5月26日, 6月 9日 中学校参観実習 (於北陸学院中学校 学生16名)
- 5月30日 Play Day (於医王山スポーツセンター 1, 2年生全員)
- 6月 4日 アメリカ研修旅行父兄説明会 (於視聴覚教室)
- 6月16日 Bathany Bible College と合同ピクニック (於三小牛グランド)
- 7月17日~8月14日 アメリカ語学研修旅行 (77名参加 於 Whitworth College, Spokane, WA)
- 9月 6日 市内実習中学校との打合せ会 (於ニュー・グランドホテル 7校代表者, 教育委員会 1名)
- 9月10~11日 英語科カリキュラム検討会 (特にコース制について) (於和倉)  
 出席者: 学長, 大隅, 朝倉, 阿部, 米田, 渋谷, 望月

Hastings, Clapsaddle, Squires, Carruthers

11月10日 第11回 Fun With English (参加20校 137名 総数368名)

11月20～21日 2年生1泊特別セミナー (学生100名 教師11名)

講師 迫川道子 (成瀬台教会牧師)

場所 能登半島いこいの村

3. 卒業研究題目一覧

1. Superstitions

研究学生名 裏本 浩子, 奥野 友子, 高田 和美, 道端 雪乃

指導者名 渋谷 良穂

2. The Importance of Parental Discipline

研究学生名 梶井由美子, 斎藤 亜紀, 清水 美樹, 竹内 美紀

指導者名 渋谷 良穂

3. The Economics of Gap between East and West Germany

研究学生名 荒木 美佳, 井上 敦子, 伊藤 美香, 杉山 美樹, 鈴木 香

指導者名 渋谷 良穂

4. An Independent Woman?

研究学生名 塩本 友紀, 中島 美智, 前 加代子, 松金 文

指導者名 阿部かおる

5. No More Apartheid

研究学生名 橋爪 真紀, 柳田 恭枝, 森 瑞枝, 勘屋 美香

指導者名 阿部かおる

6. The Japanese Wedding Ceremony: Now and Then

研究学生名 米田 典子, 若山 規子, 徳田 順子, 林 珠希

指導者名 阿部かおる

7. What was the Real Meaning of Expo'90?

研究学生名 倉 真紀子, 副島 陽子, 田村 仁香

指導者名 阿部かおる

8. Jewish Persecution and Jewish Success

研究学生名 影近 純子, 木村 礼子, 山田千津子, 山本 幸栄

指導者名 米田佐紀子

9. The Japanese and Comics

研究学生名 和泉 智砂, 浦 良子, 田中 香, 宮崎 雅子

指導者名 米田佐紀子

10. Japan and Apartheid

研究学生名 清水美奈子, 寺中 弓乃, 丸山 聖子

指導者名 米田佐紀子

11. Racial Problems of America

研究学生名 富永 純代, 広沢 良子, 藤森 早苗, 向井 純子

指導者名 米田佐紀子

12. Electric Youth

研究学生名 蟹谷 佳子, 細池 裕美, 松井美和子, 謝 佳蓉

指導者名 望月 浩義

13. A Sense of Sin in Oscar Wilde's *The Picture of Dorian Gray*  
 研究学生名 土山 直美, 浅井 麻紀, 木埜下幹子, 小西谷理恵, 松本 晃美  
 指導者名 望月 浩義
14. The Crisis of the Environment  
 研究学生名 尾上 智子, 清水 誠子, 高 美津子, 高畑 昌子, 吉田 直美  
 指導者名 望月 浩義
15. A Study of "Japanglish" (Words of Foreign Origin)  
 研究学生名 奥野 友子, 東 由希子, 松井ひとみ, 水谷 泰子  
 指導者名 大隅 恵子
16. Our Ideals vs. the Realities of Marriage  
 研究学生名 今井 淳子, 平 優貴子, 高出 亜紀, 土原 理恵, 中山 由季  
 森田 和美  
 指導者名 大隅 恵子
17. The Pros and Cons of the Death Penalty  
 研究学生名 中谷佳代子, 山口 康子, 中道 恵, 若林 陽子, 三浦乃理子  
 指導者名 大隅 恵子
18. Japanese Working Mothers  
 研究学生名 坂本 路子, 稲村由香里, 萬谷 彩, 宮村美智代, 宮崎 恵子  
 指導者名 トーマス・ヘイスティングズ
19. The History of Kabuki  
 研究学生名 西出 芳美, 荒木 智栄, 福村 幸子, 中村 千春  
 指導者名 トーマス・ヘイスティングズ
20. Three Stars of the American 50's  
 研究学生名 土居 み雪, 不後小百合, 増田 典子, 二村 由紀  
 指導者名 トーマス・ヘイスティングズ
21. In Pursuit of the Vikings  
 研究学生名 寺田ますみ, 寺岸 政子, 中村 亨子, 新井 理恵  
 指導者名 朝倉 秀之
22. Customs of the Traditional Japanese Wedding  
 研究学生名 倉元 千恵, 高崎 晶子, 草野由樹子, 田上 智子  
 指導者名 朝倉 秀之
23. The Present State of Drug Abuse in the World  
 研究学生名 金田 周子, 五寶 紀子, 横出 由華, 吉島 透子  
 指導者名 朝倉 秀之
24. A Study of Men's Makeup  
 研究学生名 柴田真由美, 高島 智子, 坂田奈美路, 宮田伊規子  
 指導者名 朝倉 秀之

[教 養 科]

1. 人 の 動 き

<退職>

1990年3月31日 斎藤 伸子教授

<採用>

1990年4月1日 小林 正史 (助教授. 文化人類学, 考古学, 日本文化論)  
10月1日 中村 英司 (教授. 園芸学)

<昇任>

1990年4月1日 講師 末永由紀子 (助手. 園芸学)

<物故者>

1990年8月4日 天羽 良司・元教授 (1967~1982在職. 園芸学)

## 2. 研究教育活動

1990年5月12日 1年生特別オリエンテーション (於視聴覚教室, ライザー記念館)  
5月19~20日 研修旅行「国際花と緑の博覧会」見学 (対象2年生. 参加学生43名. 引率教員7名. 目的: 1年次に学んだ園芸を基礎として, 世界各国の植物の栽植状況を実際に見ることで自然と人間のつながりを肌で感じ取るため)  
6月6日 スポーツ・デイ (目的: スポーツを通して修養会における分団 (特に1, 2年生間) の交流と親睦)  
6月21~22日 教養科修養会 (対象1, 2年生)  
テーマ「社会における女性の立場—今という時を生きる—」  
主題講演 五月女昇一郎・名古屋桜山教会牧師  
場所 立山国際ホテル  
7月25~26日 教養科研修会 (参加者: 教養科教員. 於山中グランドホテル)  
目的: 教養科の当面する諸問題と将来の展望について討論, 研究  
9月28日 総合科目「北陸の文化と歴史」フィールド・トリップ  
目的地: 福井県鳥浜貝塚および福井県立若狭歴史民俗資料館  
12月17~22日 教養科パソコン教室 (対象1, 2年生)  
1コース2日のプログラムで3コース開催. 59名参加  
内容: 表集計 (LOTUS 1-2-3) および日本語ワープロ (一太郎)

## 3. 卒業研究題目一覧

1. 援助行動に関する一考察 —状況・性格・親交度との関連—

研究学生名 河野 満  
指導者名 西垣 悦代

2. 結婚式について

研究学生名 角田 良子  
指導者名 小林 正史

3. 女子高校生の制服のシンボル性

研究学生名 山田 清美  
指導者名 小林 正史

4. フィリピン・カリंगा族の建築について

研究学生名 山本あかね  
指導者名 小林 正史

5. マーク・トウェインの作品に見られるペシミズムについて

—『ハックルベリ・フィンの冒険』を中心に—

研究学生名 山本伊都子

- 指導者名 鈴木 進
6. 紫の上について —後半生を中心に—  
 研究学生名 竹森 弥生  
 指導者名 松岡 香
7. 中宮定子にみる後宮文化  
 研究学生名 森 静香  
 指導者名 松岡 香
8. 創作：小説「めざめのとき」  
 研究学生名 吉田 直美  
 指導者名 松岡 香
9. 農業とバイオテクノロジー  
 研究学生名 大杉知枝見  
 指導者名 山口 光代
10. ゴルフ場問題について  
 研究学生名 東納 由美  
 指導者名 富岡 和久
11. 風景写生「FLOWER SHOP」  
 研究学生名 愛野 文代  
 指導者名 笠間 清
12. 油絵：静物画「Flower」  
 研究学生名 前川 直美  
 指導者名 笠間 清
13. 静物画「アンティーク」  
 研究学生名 松本佐知子  
 指導者名 笠間 清
14. ステンドグラス（パネル） アルフォンス・ミュシャ “果物”  
 研究学生名 加藤 紀子  
 指導者名 森田ゆかり
15. ノエビアレディ（ステンドグラス）  
 研究学生名 中西 美夏  
 指導者名 森田ゆかり
16. 籐（ひつじ）  
 研究学生名 広部 睦美  
 指導者名 森田ゆかり
17. ステンドグラス（キャンドルスタンド）  
 研究学生名 谷内 香里  
 指導者名 森田ゆかり

**【科を越えた研究活動】**

西垣悦代(保育科)、奥田倫子(保育科)、Thomas Hastings(英語科)は、教育における比較文化的研究という共通の関心テーマがあったため、それぞれの研究の成果を持ち寄って不定期に集まり、英語でディスカッションを行う研究会を開いた(前期計4回)。その後、追手門学院大学の落合正行教授(心理学)と共に、米国のFairmont State CollegeのDr. Robert B. Cameronとの日米共同研究を行うことになり、現在、研究計画を練り準備を進めている。

### III. 研究室等活動報告

〔視聴覚教室〕

愛真館（6月23日竣工）内に「第一視聴覚教室」が設置された。そこには最新の視聴覚機器設備と専任

の職員が配置されたスタジオがあり、「視聴覚教育」の授業に伴う実習等、頻般に使用されている。

### 〔ヘッセル記念図書館〕

#### 1. 活動報告

- (1) 金沢地区大学図書館協議会幹事館となり、以下の活動を行なった。
  - ・定例会議 (於本学図書館) 1990年6月5日
  - ・講演会 ( // ) 7月24日  
「河北潟のオニバスの生態について」(熊木義房本学教授)
  - ・特別研修会(朝倉氏遺跡資料館・一乗谷朝倉氏遺跡見学) 10月31日
- (2) 日本図書館協会短期大学図書館部会  
第8回図書館利用指導ワークショップ (於本学図書館) 1990年9月3～4日

#### 2. 研修会発表等

- (1) 日本図書館協会短期大学図書館部会第8回図書館利用指導ワークショップ  
「図書館利用指導プレゼンテーション」安部玲子 1990年9月3～4日(於本学図書館)
- (2) 私立短期大学東海北陸地区図書館協議会平成2年度研修会  
司会・助言 尾田真知子 1990年10月19日 (於名古屋短期大学)
- (3) 日本図書館協会利用者教育臨時委員会・連続座談会〈第1回/大学・短大の巻〉  
「図書館雑誌」Vol.84 No.12 (1990年12月) 尾田真知子

#### 3. 刊行物

- (1) 「Library Guide 1990-1991」 1990年4月発行
- (2) 「点鐘」 No.24, 25, 26 1990年1, 6, 11月発行

#### 4. その他

- (1) 日本図書館協会利用者教育臨時委員会委員 尾田真知子
- (2) 「北陸学院報」編集委員 尾田真知子

## IV. 各教員の活動報告

### 〔宗 教 部〕

内 藤 暁教授(宗教主事)

#### 〈最近の研究テーマ〉

1. 「コリント人への第二の手紙」における宣教をはばんでいる敵について

#### 〈学会参加状況〉

1. 関西新約聖書学会(1990. 6. 18. 於プール学院短期大学)
2. キリスト教文化学会(1990. 11. 9～10. 於国際基督教大学)

#### 〈担当科目〉

「聖書(II)」

#### 〈学内委員等分掌〉

宗教主事として宗教委員会に参加

#### 〈その他〉

研修旅行「聖地ゆっくり旅行」に参加（聖書の世界をめぐる。エジプト，ヨルダン，イスラエル，ギリシア方面。1990. 5. 25～7. 20.）

〔保 育 科〕

番 匠 光 子教授（保育科長）

〈最近の研究テーマ〉

1. 子どもの劇的表現活動における創造過程の理解，及び保育者の役割
2. クリエイティブ・ドラマティックスによる保育科学生の表現体験

〈担当科目〉

「児童文学」「保育内容の研究Ⅲ（子どものことば）」「教育実習」

〈学内委員等分掌〉

図書館運営委員，紀要編集委員（代行），附属幼稚園建築委員

〈講演等〉

1. 国際化の中で子どもと絵本について考える－「ちびくろサンボ」絶版の意味するもの－  
(1990. 7. 11. 於第一幼稚園母の会)
2. 国際化の中で子どもと絵本について考える－心の国際化と子ども観－  
(1990. 7. 17. 於彦三幼稚園母の会)
3. 国際化の中で子どもと絵本について考える－絵本に表現されている親像の比較－  
(1990. 11. 13. 於扇が丘幼稚園母の会)

〈学外の委員会等における活動〉

金沢市立図書館協議会委員

星 野 命教授（学長）

〈研究教育活動〉

1. 松下文化財団からの研究補助金を得て行なわれた共同研究「アメリカ大学院への留学効果の評価に関する調査研究」に参加し，1989年秋に実施された質問紙調査結果の分析・考察（討論）の一部を担当した。
2. 国際日本文化研究センターの共同研究プロジェクト（3年間）「日本型モデルのメリットとデメリット」に前年度に引続き所属した。
3. 広島大学大学教育研究センター（共同利用機関）の学外研究員として協力した。

〈学会参加状況〉

1. 日本社会心理学会主催第34回公開討論会・シンポジウム「日本の国際化にともなう対応の実践課題」に四つの発題に対する指定討論者の一人として参加した。(1990. 5. 12. 於上智大学)
2. 異文化間教育学会第11回大会において「多文化混住時代における教育とカウンセリング」と題する自由研究発表を行なった。(1990. 5. 25. 於放送教育開発センター)
3. 日本心理学会第54回大会において，東京都立大学詫摩武俊教授の講演会の講師紹介と司会をつとめた。(1990. 6. 3. 於東京都立大学)
4. 日本家族心理学会第7回大会において教育講演「家族研究の学際的アプローチ」の講師をつとめた。(1990. 6. 16. 於日本大学文理学部)
5. 国際異文化間心理学会第10回国際会議において，組織委員の一人として準備運営にあたり，理事会に出席し，シンポジウムの一つのコメンテーターとレセプションの司会等をつとめた。(1990. 7. 16～19. 於奈良県立公会堂)
6. 第1回日独社会科学会議に参加し，“Unique origin versus German and American influence on

Psychology in Japan”と題して発表（英語）を行なった。（1990. 7. 21. 於慶応義塾大学三田校舎）

7. 国際応用心理学会第22回国際会議にプログラム委員の一人として参加し、「異文化間心理学」の三つのシンポジウムのコーディネーターをつとめた。（1990. 7. 22～26. 於京都国際会議場）
8. 第1回国際家族心理学シンポジウムに参加し、第2セッション「日本における家族の変貌と心理学」の司会をつとめた。（1990. 7. 28. 於昭和女子大学）
9. 日本社会心理学会第31回大会に参加し、シンポジウム「地球社会時代と社会心理学」の討論を行なった。（1990. 9. 24. 於関西学院大学）
10. 日本精神衛生学会第6回大会に参加し、シンポジウム「国際化のなかの不適応」の司会をつとめた。（1990. 10. 25. 於東京ガーデンパレス）
11. 日本ストレス学会第6回大会に参加し、シンポジウム「グローバルな視野からのストレス」において「社会体制とストレス」について口頭発表を行なった。（1990. 11. 17. 於東京厚生年金会館）
12. 異文化間教育学会（第1回）「フォーラム&ワークショップ・イン・カナザワ」を企画・運営し、「国際教育交流とコミュニケーション」について口頭発表を行なった。（1990. 11. 23～24. 於本学）
13. 日本人間工学会関東支部第20回大会に参加し、シンポジウムII「異文化接触に伴う諸問題と人間工学」において「異文化接触と異文化間研究の課題」を発表。（1990. 12. 8. 於武蔵工業大学）

#### 〈著作・論文等〉

1. 「異文化体験と帰国子女の悩み」, 台利夫, 小川俊樹編『現代臨床心理学』教育出版, 1990. 4. 10. p.26～36
2. 「文化とパーソナリティ」, 『臨床心理学大系②パーソナリティ』第八章, 金子書房, 1990. p.227～255
3. 「アイデンティティ」, (国際化を検証する・帰国子女〈4〉) 『信濃毎日新聞』(文化欄) 1990. 4. 30.
4. 「ハンティントン図書館に見た本と絵と庭と」, 『点鐘』No.25, 北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館, 1990. 6. 20. p.1
5. 「リテラリー・コスモスとしての図書館」, 『点鐘』No.26, 同上, 1990. 11. 30. p.1
6. 「新しく学院長になって小学校に期待すること」, 『路の光』北陸学院小学校, 1990. 7. 15.
7. “Beyond their ability—they voluntarily have given”, 『TIDBITS』(英語科同窓会機関誌) No.12, July 1990. p.2～3
8. 「人間のあり方を示してくれた先生—真方敬道先生—」, 人間教育研究協議会編『教育フォーラム⑦生き方の教育とは何か』金子書房, 1990. 7. 30. p.44～45
9. 「青年期の異文化体験と成長—カルチュア・ショックを越えて—」, 『青年心理』No.84, 金子書房, 1990. 11. 1. p.2～10
10. 「異文化間心理学—特有現象と普遍法則を探る—」, 『科学朝日』12月号(特集いま, 心理学は), 1990. p.25～27
11. 「人格の成熟」, 『現代のエスプリ No.281: 現代の生きがい』至文堂, 1990. p.131～142
12. 「ICUのパイプオルガン設置と私」, 『国際基督大学宗教音楽センターオルガン奉獻20周年記念誌』1990. 11. 18. p.9～10

#### 〈講演・放送等〉

1. 「国際語としての英語」, 英語科特別オリエンテーション(1990. 4. 21. 於千里浜国民休暇村)
2. 「ウィットワース大学創立100周年を祝って」(英語), ウィットワース大学創立100周年式典祝辞(1990. 4. 27. 於ウィットワース大学体育館)
3. 慶応義塾大学大学院社会学研究科字野ゼミ「異文化間心理学」セミナー(1)1990. 5. 11, (2)6.



15, (3)11. 9, (4)12. 7.

4. 「『大学で学ぶ』ということ」, 保育科特別オリエンテーション (1990. 5. 8. 於本学)
5. 「心理的ストレスと健康」, 食物栄養科ジュニアセミナー (1990. 5. 24. 於卯辰山青年会館)
6. 「子育ての難しさと嬉しさ」, 附属第一幼稚園母の会 (1990. 5. 28.)
7. 「帰国日本人の生活適応の問題」, 『あすなる会』例会 (1990. 5. 30. 於県教育会館)
8. 「子どもを見る眼・育てる心」, 扇が丘幼稚園母の会 (1990. 6. 11.)
9. 「異文化間接触に伴う諸問題ー心理学の立場からー」, (1990. 6. 29. 於愛知大学人間文化研究所)
10. 「異文化理解と教育」, 富山県総合教育センター主催平成2年度国際理解教育講座 (1990. 8. 1.)
11. 「カウンセリングとは何か」, 石川県教育委員会主催平成2年度家庭教育相談員養成講座 (1990. 8. 23. 於県文教会館)
12. 「性格は変えられるか再考」, 英語科同窓会主催講演会 (1990. 9. 1. 於本学愛真館)
13. 「カウンセラーの倫理」, 同上 (1990. 9. 17. 於県青年会館)
14. 「これからの健康と環境問題」, 食物栄養科バイブルセミナー (1990. 9. 20. 於いこいの村のと半島)
15. 「学長シリーズ・北陸学院短期大学長」, (金沢テレビ「サンデートーク」, 司会金城短期大学西義之学長, 1990. 10. 28. 午前6:30~6:40)
16. 「人間形成・成熟の諸段階」, 保育科創立40周年記念講演会 (「とちの木会」主催, 1990. 11. 3. 於シティモンドホテル)
17. 「心理学の発展における三つの流れ」, ヒューパック (Human Psychology and Culture) 研究会 (1990. 11. 6. 於県社会教育センター)
18. 「私の英語修業」, 英語科特別セミナー (1990. 11. 20. 於いこいの村のと半島)
19. 「子どもの個性を育てる」, 附属第一幼稚園母の会 (1990. 11. 22)
20. 「出会いとカウンセリング」, 石川県家庭教育相談研究会 (1990. 11. 26. 於県社会教育センター)
21. 地球時代の新しい家族と人間形成」, アジア平和婦人連合全国大会 (1990. 11. 28. 於東京ガーデンパレス)
22. 「成人期からの心の課題」, 富山県立精神保健センター講演会 (1990. 12. 12.)

〈担当科目〉

「精神衛生」(保育科, 前・後期)

笠 間 清教授

〈研究教育活動〉

1. 一水会展へ作品発表 (1990年9月. 於東京都美術館)
2. 日展へ作品発表 (1990年11月. 同上)

〈担当科目〉

「美術」

〈講演等〉

1. 「水彩画の指導法」小松市小学校図工教育研究会 (1990. 7. 4. 於小松市立安宅小学校)

〈学外の委員会等における活動〉

石川県美術文化協会理事

輪 島 道 友教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 「社会的, 文化的再生産論」の視点から, 近代的教育概念の批判的検討を試みること。

2. 1との関連で、E. シュプランガーの教育学的思考の特質を明らかにすること。

〈学会参加状況〉

1. 教育哲学会第33回大会（1990. 10. 20～21. 於中央大学）出席

〈論文等〉

1. 「現代学校教育批判の理論的諸問題(4)－『再生産論』の教育学的射程－」（本学紀要 No.22: 1990）

〈担当科目〉

「教育原理」「教育史」（以上保育科）「教育学」「道德教育の研究」（以上英語科）

〈他大学への出講等〉

金沢美術工芸大学（非常勤講師，前期）

小林 由 憲助教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 幼稚園，保育園での放送番組の利用実態と教材としての有効性，問題点などについての検討

〈学会参加状況〉

1. 日本保育学会第43回大会（1990. 5. 19～20. 於松山東雲短大）参加

2. 全国放送教育特別研究協議会（1990. 7. 30～8. 1. 於カンダパンセ）参加

3. 第30回東海北陸地方放送教育研究大会富山上市大会（1990. 10. 25. 於上市町立音杉保育所）に参加

〈論文等〉

1. 「保育にとっての放送番組の教材化について(2)」（本学紀要 No.22: 1990）

〈担当科目〉

「社会（保育内容）」「視聴覚教育の研究」「教育学」「教育実習」「保育実習」

〈学内委員等分掌〉

宗教委員，附属幼稚園建築委員

〈講演・指導等〉

1. 金沢市保母会任意研究発表10ブロック研究グループ指導（1990年2月）

多保田 治 江助教授

〈研究教育活動〉

1. 「幼児と音楽」について

2. 教会音楽について

3. 女声コーラスの育成

〈学会参加状況〉

1. 第8回関西キリスト教音楽講習会（1990. 7. 25～28. 於関西学院千刈セミナーハウス（主題「聖徒のつどいで主の誉をうたえ」）パイプ・電子オルガンコース参加

〈論文等〉

1. 「幼児と音楽－子どもの豊かな表現活動を求めて－」（本学紀要 No.22: 1990）

〈担当科目〉

「音楽Ⅰ（声楽）」「音楽Ⅱ（器楽）」「保育内容Ⅳ（子どもの表現活動）」（以上保育科1年）「音楽Ⅱ（ピアノレッスン）」「音楽Ⅱ（コーラス）」「児童音楽」「教育実習」（以上保育科2年）

〈学内委員等分掌〉

保育科教授会書記，礼拝オルガニスト

〈発表・指導等〉

「金沢工業大学男声合唱同好会・北陸学院短期大学 Twinkle Little Star Chorus 第 I 回ジョイントコンサート」(1990. 12. 25. 於石川県文教会館) の指導・指揮をつとめた。

〈学外の委員会等における活動〉

第46回国民体育大会式典音楽推進協議会合唱部門会委員

西 垣 悦 代助教授

〈最近の研究テーマ〉

1. 子どもの発達に及ぼす文化の影響 (特に社会化のプロセス)

〈学会発表および参加状況〉

1. 日本保育学会第43回大会 (1990年5月19, 20日 松山東雲短期大学) 参加および発表「保育科学生のワープロ・パソコンの利用度および保育への導入に対する態度」  
この発表内容が「教育新聞」第1332号 (1990年6月25日付) に掲載された。
2. 日本心理学会第54回大会 (1990年6月1日～3日 東京都立大学) 参加
3. 22nd International Congress of Applied Psychology (July 22-27, 1990 Kyoto) 参加および発表  
“College Student’s Responses to Systematic Training for Effective Parenting (STEP)”
4. 日本教育心理学会第32回総会 (1990年10月11日～13日 大阪大学) 参加および発表「STEP の短期大学生への実施とその効果(3)－STEP に対するイメージの変化と効果との関連－」

〈担当科目〉

「乳幼児心理学」「教育心理学」「教育実習」(以上保育科)「心理学」(英語科)「社会心理学」(教養科)

〈学内委員等分掌〉

教務およびカリキュラム検討委員

〈他大学への出講等〉

金沢総合科学専門学校非常勤講師 (後期 発達心理学担当)

〈その他〉

本学紀要 (No.21: 1989) に発表した「短期大学生におけるワープロ・パソコンの利用に関する調査」の論文の内容の一部が「ASAHI パソコン」No.40 (1990. 7. 15) に紹介され、いろいろな問い合わせがあった。金沢市内の中学校の先生のグループからも詳しい資料の請求があり、その後パソコン通信を通してコンタクトを取っている。

奥 田 倫 子講師

〈研究教育活動〉

1. 子どものユーモア研究  
幼児期ユーモアの個人差研究/日本の子どものユーモアの発達－他国との比較において－/ “子ども時代” を掘り探る－子どものユーモア研究を通して－
2. 保育者養成における幼児観察について

〈学会発表, 参加状況〉

1. 第43回日本保育学会 (於: 松山東雲短期大学 5月19, 20日) にて 「保育者養成における幼児観察に関する一考察」発表
2. 第48回国際心理学者会議 (IPC) (於: 東京新宿ワシントンホテル 7月14～18日) ワークショップ参加
3. The Eighth International Conference on Humor (第8回国際ユーモア学会)  
於: Univ. of Sheffield, Sheffield, England. (英国シェフィールド大学) 7月29日～8月4日

“Humor, The Missing Element in Japanese Education” 発表

“Teaching and Humor” 分科会司会

〈論文、著作リスト〉

1. 「個性と協力的な集団生活の育成」 ローレン・コトロフ著，奥田 倫子訳  
『今日を生き 未来にはばたく 子らと共に』南 信子著 とちの木会 1990年

〈担当科目〉

「保育方法論」「教育実習」「保育実習」

〈学内委員〉

学生委員

佐々波 秋 子講師

〈研究教育活動〉

1. 幼稚園，保育所における集団ゲームの指導について
2. 幼児の創造的な身体表現の指導について

〈学会参加状況〉

1. 平成元年度改訂保育所保育指針セミナー（厚生省，全国保母養成協議会，日本保育協会主催）砂防会館ホール 1990年3月1日，2日
2. 平成2年度全国保母養成セミナー，全国保母養成協議会第29回研究大会（全国保母養成協議会主催）愛知県中小企業センター 1990年10月16日～18日

〈論文等〉

1. 「幼稚園における集団ゲームの指導について」（本学紀要 No.22：1990）

〈担当科目〉

「保育内容研究IV（子どもの表現活動）」「音楽リズム（児童音楽）」「教育実習」「保育実習」

吉 田 真知子講師

〈研究テーマ，関心事等〉

1. 子ども（特に低年齢児）の未分化性と保育の総合性の問題
2. 保育における養護と教育の一体化の問題
3. 保育における哲学と生物学の間
4. 人間の生命活動に対する保育学からのアプローチ
5. 保育者と母性

〈学会等への参加〉

1. 改訂保育所保育指針セミナー（3月1日（木）～2日（金） 東京，砂防会館）
2. 日本保育学会第43回大会（5月19日（土）～20日（日）松山東雲短期大学）※松山東雲短期大学付属幼稚園の施設見学

〈担当科目〉

「乳児保育」「教育実習」「保育実習」

前 田 圭 子助手

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

1. 体育におけるダンスの指導法
2. 生涯スポーツとしての幼児期の運動のあり方

〈学会参加状況〉

1. 日本保育学会（1990. 5. 19～20. 於松山東雲短期大学）に参加  
〈担当科目〉  
「体育実技」（各科1年）

〔食物栄養科〕

野坂 一江教授（食物栄養科長）

〈最近の研究テーマ〉

1. 青年期における食物摂取や食物消費構造などと、健康に及ぼす生活諸要因との関連性の検討

〈学会発表〉

1. 第37回日本栄養改善学会（1990. 10. 25～26. 於神奈川県民ホールほか）にて「女子高校生の健康に関する愁訴とその要因について（第2報）」（共同研究者：宮丸慶子，谷口弘美）発表

〈著作〉

1. 『日本料理由来事典（上・中・下）』同朋舎出版，1990. 8. 30の郷土料理について分担執筆

〈担当科目〉

「食生活論」「栄養学総論」「栄養指導論」「食品加工学（I，II）」「栄養学演習」「生活科学」

〈学内委員等分掌〉

宗教委員

〈講演・指導等〉

1. 石川県栄養士会主催「管理栄養士国家試験準備講習（食品加工学・栄養指導論）」（1990年4～5月）  
2. 石川総合看護学校にて「栄養学」講義（1990年10～12月。15時間）

〈学外の委員会等における活動〉

1. 石川県調理師試験委員  
2. 農林水産物高付加価値化推進委員（石川県）  
3. 栄養士会理事（6月交代）

榎本 英彦教授

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

1. ヨーロッパ文化一般，特にヨーロッパ的思考，行動様式，また，それと関連して，それと，日本人の思考，行動との比較研究に関心を持っている。  
2. 英語と日本語の表現の違いに見られる心理的側面に関心を抱いている。  
3. また，キリスト教の歴史に関心を持っている。

〈学会参加状況〉

1. 英語表現学会会員。1990. 6. 23. 東京（目白学園女子短期大学）での同学会第16回大会に参加。  
2. 1990. 11. 23～24. 異文化間教育学会主催「フォーラム&ワークショップ・イン カナザワ」（於本学愛真館）に参加。

〈担当科目〉

「英語I」（食物栄養科1年）「英語II」（教養科2年）

〈学内委員等分掌〉

カリキュラム委員

## 小坂 菊枝教授

### 〈最近の研究テーマ〉

1. カビには人畜に重大な影響を与えるものがある。有害カビの1つ *Fusarium* は赤カビ病罹災穀物の原因菌として知られ、汚染された農作物の摂取により造血機能障害などがおきる。このような観点から、当地方の圃場作物について、菌の検出・同定、産生トキシンの分析を経年的に行ったことがあり、マイコトキシンについては大いに関心を寄せている。また食品の機能性作用、食品中の変異原性、発癌性物質についても検索しているところである。

### 〈学会参加状況〉

1. 第59回日本食品衛生学会学術講演会に出席（1990. 5. 16～18. 東京都）

### 〈担当科目〉

「食品衛生学」「食品学総論」「食品学各論」「食品学実験（I）」「食品衛生学実験」

### 〈校内委員等分掌〉

図書館運営委員

## 野村 潔教授

### 〈最近の研究テーマ〉

1. 高齢者の健康保持について、栄養・運動・休養のうちとくに栄養学に関心があり、脳血管疾患、虚血性心疾患など成人病と食物の嗜好食生活についての「成人病の疫学」を日本人の過去・現在・未来について研究している。

### 〈学会参加状況〉

1. 日本公衆衛生学会総会（1990. 11. 7～9. 於徳島市立文化センター）に参加。
2. 北陸公衆衛生学会 評議員として企画、学会誌編集に関与。

### 〈担当科目〉

「公衆衛生学Ⅰ」「公衆衛生学Ⅱ」「栄養学各論Ⅱ」「健康管理概論Ⅱ」（以上食物栄養科）「小児保健Ⅰ」（保育科）「環境科学Ⅱ」（教養科）

### 〈校内委員等分掌〉

資格審査委員、紀要編集委員、衛生委員（産業医）

### 〈講演・指導・他大学への出講等〉

1. 金沢健康を守る市民の会での講演（地区公民館，年間6回）
2. 金沢総合健康センター 学校保健：肥満児の健康相談
3. 金大医学部 衛生学教室非常勤講師「都市の衛生施設」
4. 県立総合看護専門学校「成人保健学」
5. 県立成人病予防センター 肺結核・胸部X線写真読影

### 〈学外の委員会等における活動〉

1. 北陸公衆衛生学会評議員
2. 金沢市水田航空防除協議会 会長

## 相坂 国栄講師

### 〈最近の研究テーマ〉

1. 小・中学校児童，生徒の肥満及びやせに対する食生活指導について

### 〈学会発表〉

1. 第37回日本栄養改善学会（1990. 10. 25～26. 横浜市）  
発表演題「摂取食品数からみた今後の栄養指導の一考察」

〈担当科目〉

「臨床栄養学実習」「栄養学演習」「栄養学各論実習」「小児栄養実習」

〈講演・指導等〉

1. 金沢市立城南中学校 PTA にて講演「中学生の食生活について」(1990. 10. 30. 於同中学校)
2. 金沢市学校保健センター事業
  - (1) 肥満及びやせの児童, 生徒とその保護者を対象とした食生活相談 (1990. 7. 26~28日, 8月21~23日, 11月17, 24日)
  - (2) 肥満及びやせの児童, 生徒とその保護者を対象とした調理実習指導 (1990. 10. 14)

坂 井 良 輔講師

〈最近の研究テーマ, 関心事等〉

- 1) 研究テーマ
  - ① 有用な気管拡張薬開発のため, 新規化合物の構造活性相関の検討
  - ② 制癌メカニズムとその解析
- 2) 関心事  
食品成分, 食品添加物による発癌と免疫学的治療

〈学会発表, 参加状況〉

- 1) 学会発表  
日本薬学会 第110年会 (1990.8.21~24. 於北海道大学) にて  
「キサラン誘導体の構造活性相関 (その2)」発表
- 2) 参加学会
  - ① 日本薬理学会総会 (1990. 3. 26~28. 於慶応プラザホテル)
  - ② 日本薬学会 第110年会 (1990. 8. 21~24. 於北海道大学)
  - ③ 日本薬学会 北陸支部例会 (1990. 11. 17. 於北陸大学)

〈論文〉

1. 「Studies on Responsiveness of Hepatoma Cells to Catecholamines. V. Loss of Adrenergic Response of Glycogen Phosphorylase in Rat Ascites Hepatoma AH130 Cells」 J. Chem. Pharm. Bull. 38 (2) 470-473 (1990)

〈担当科目〉

「食品学実験 I」「食品学実験 II」「食品衛生学実験」「生化学実験」

新 沢 祥 恵講師

〈研究教育活動 (関心を持っていること)〉

1. 調理学実習における調理学実験の位置。
2. 学生の調理への関心の度合と調理能力の把握。

〈学会参加状況〉

1. 日本調理科学会平成2年度大会 (1990. 9. 18~19. 於香蘭女子短期大学) に参加

〈論文〉

1. 「肥満児の食生活に関する研究—肥満傾向を改善する上で起きる問題についての一考察—」(本学紀要 No.22: 1990)

〈担当科目〉

「調理学」「調理学実習 I」「調理学実習 III」

〈学内委員等分掌〉

教務およびカリキュラム委員

〈講演・指導等〉

1. 平成元年度健康相談（金沢市学校保健センター主催）で肥満児とやせ児の食生活指導を担当（1990年1～3月）

宮 丸 慶 子 講 師

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

- 1) 研究テーマ  
青少年の疲労の自覚症状と生活要因との関連について
- 2) 関心事  
R. M. R と心拍数による消費エネルギー測定の違いについて

〈学会発表，参加状況〉

1. 第37回日本栄養改善学会共同発表（1990. 10. 25～26. 於神奈川県民ホールほか）
2. 第2回日本体力医学会北陸地方会参加（1990. 12. 9. 於石川地場産業振興センター）

〈担当科目〉

「栄養指導論実習」「給食管理実習」「情報処理」

〈学内委員等分掌〉

学生委員

〈学外の委員会等における活動〉

1. 第46回国民体育大会標準献立作成委員会献立作成委員として標準献立作成に携わる。  
5月30日 献立発表会が開催された。

中 村 喜代美 助 手

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

1. 子供の肥満は，おとなの肥満に移行しやすく高血圧や動脈硬化，糖尿病といった成人病のもとになる。肥満児童，生徒の健康相談において早期に発見して食事，運動など毎日の生活の改善を進め，子供達が高度肥満児への移行を少なくし，平均体重（金沢市）に近づくよう適切な栄養指導が行われるように努めたい。

〈論文〉

1. 「肥満児の食生活に関する研究－肥満傾向を改善する上で起きる問題についての一考察－」（本学紀要 No.22: 1990）

〈担当科目〉

「調理学実習Ⅰ」「調理学実習Ⅱ」「調理学実習Ⅲ」

〈講演・指導等〉

1. 金沢市学校保健センター主催，平成元年度健康相談，平成2年度健康相談において，食事指導を担当した。

〔英 語 科〕

大 隅 恵 子 教 授（英語科長，教務部長）

〈最近の研究テーマ，関心事等〉

1. 婦人の地位と現代社会－特にアメリカと日本の比較

〈所属学会〉

1. 大学英語教育学会



〈担当科目〉

「英語演習 I」「英語演習 II」

〈学内委員等分掌〉

教務およびカリキュラム委員

朝 倉 秀 之教授

〈最近の研究テーマ〉

1. ダンの生涯について。(『紀要』にジョン・ケアリの書いた研究書の一部を翻訳掲載)

〈学会参加状況〉

1. シェイクスピア学会 (1990. 10. 20~21. 於弘前大学) に参加

〈論文〉

1. 「ダンの生涯」(本学紀要 No.22: 1990)

〈担当科目〉

「英書講読 I」「英書講読 II」「アメリカ研究 II」

〈学内委員等分掌〉

図書館運営委員

阿 部 かおる助教授

〈最近の研究テーマ〉

1. シェイクスピア初中期の喜劇の構造と特質

〈学会参加状況〉

1. Oregon Shakespeare Festival におけるシェイクスピア・セミナー参加 (1990. 8. 13~19. 於南オレゴン大学)

〈担当科目〉

「英米文学 II」「英書講読 II」「英語演習 I」

〈学内委員等分掌〉

教務 (入試実行) 委員

浜 谷 良 穂講師

〈最近の研究テーマ, 関心事〉

1. L<sub>2</sub> Pronunciation の向上を図るためにはどうすればよいか。(音声学の授業における Suprasegmentals の重要性/短大学生への phonics 導入が発音能力の向上に役立つか)
2. L<sub>2</sub> Listening skill の向上を図るためにはどうすればよいか。(Phonology の授業における listening skill の役割を探る。)
3. Discourse 中の Native speaker variation と L<sub>2</sub> variation との文法面に関する比較。

〈学会 (研修・講習会等) 参加状況〉

1. ジョージタウン大学言語学部大学院英語教授法修士課程夏期講座 (1990. 7. 22~8. 10) 6 単位修得 (English Morphology and Syntax/English Phonology)
2. Phonics 講習会金沢コース (9 月~1 月計 8 回) 参加
3. JALT (全国語学教育学会) 全国大会 (1990. 11. 23~24. 於大宮ソニックシティ) 参加

〈所属学会〉

1. JALT (全国語学教育学会)
2. JACET (大学英語教育学会)

### 3. 日本音声学会

#### <担当科目>

「音声学」「英語文法」「OE (I, II)」「セミナー (I)」

### Thomas Hastings 講師

#### <最近の研究テーマ>

1. 日本人の信仰発達段階

#### <論文等>

1. 「Parameters of Faith Among Japanese Junior College Women: An Initial Inquiry Based on Fowler's Theory of Faith Development」(本学紀要 No.22: 1990)
2. Book Review: John Bluck's *Christian Communication Reconsidered, Japan Christian Quarterly* (FALL, 1990)

#### <講演等>

1. 石川地区教会学校教師研修会にて講演「教会学校は、この時代に何が出来るか—CS 教師の課題と実践」(1990. 2. 12. 金沢教会)
2. 北陸学院小学校母の日学友会にて講演「子育て—聖書からのアドバイス—」(1990. 5. 15)
3. 野田中学校の学友会にて講演「全人教育—家と学校—」(1990. 10. 16)
4. 馬場幼稚園の母の会にて講演「子供がどういう人になって欲しい?」(1990. 11. 17)
5. コンサート「EARTH DAY CONCERT」にて演奏 (1990. 4. 22. 於小松市民センター)

#### <担当科目>

「英語聖書」「英作文」「音声学」「Advanced Conversation」

#### <学内委員等分掌>

宗教委員

#### <学外の委員会等における活動>

金城学院評議員, 金沢市旅行委員会委員, 金沢 TOYP 大賞の審査委員会委員

### 望 月 浩 義講師

#### <最近の研究テーマ, 関心事等>

1. サッカレイとサー・ウォルター・スコットの小説にみられる歴史観。名誉革命に対する両作家の認識を中心に据え, 全作品を通じての歴史観を比較考察。
2. 専門研究分野: イギリス小説 (ジョーゼフ・コンラッドの小説)

#### <学会参加状況>

1. 日本ハーディ協会 (1990. 10. 27. 於中央大学)

#### <論文等>

1. 「『カスターブリッジの町長』—欲望の行方—」『小説研究』, 小説研究同人会, 1990: 12. 23.

#### <担当科目>

「英書講読」「英文法 I」「セミナー I」

#### <学内委員等分掌>

紀要編集委員

### 米 田 佐紀子講師

#### <研究教育活動—最近の研究テーマ等>

1. successful learner と successful teacher とはなにか。—英語学習及びその習得に関すること全般

に渡るが、特に学習開始年齢、動機づけとその維持、いかにして（どの様な教授法が）効率よく習得するのに効果的かなど。

2. 教育実習に行く学生達に、半期の間に(1)教師として必要な一般的知識(2)英語教授法の知識(3)英語指導技術(4)自己の英語力の向上を如何に効果的に伝えるか。その精選集約。

〈学会及び研修会参加〉

1. JALT (全国語学教育学会) 金沢支部定例会 (毎月第3日曜)
2. JALT (全国語学教育学会) 全国大会 (1990. 11. 23~25. 大宮ソニックシティ)
3. JACET (全国大学英語教育学会) 特別講演「効果のあがるヒアリング指導」講師 竹蓋幸生 (1990. 10. 13. 於南山短期大学)
4. ジョージタウン大学大学院言語学部英語教授法修士課程夏期講座 (1990. 7. 22~8. 10) 6単位修得 (English Phonology, Sociolinguistics)
5. Phonics 講習会 金沢コース (1990. 9. 30~1991. 1. 27) 計8回

〈著作リスト〉

1. 『New Horizon English-Japanese Dictionary』東京書籍, 1990年10月 (共同執筆)

〈担当科目〉

「OE I」「OE II」「音声学」「英語科教育法」「アメリカ研究 I」「セミナー I」「教育実習」「特別活動の研究」

〈所属学会〉

LLA (語学ラボラトリー学会), JACET (全国大学英語教育学会), JALT (全国語学教育学会), 語学教育研究所, 英文学会

**Randy Carruthers** 講師

1. My present concern is doing research into the needs of the students regarding English language study (needs assessment).
2. This year I attended the JALT (Japan Association of Language Teachers) Conference in Omiya on Nov. 23-25.
3. The classes I am responsible for are :
  - (a) Oral English I, II
  - (b) Directed Conversation I
  - (c) Directed Conversation II

**Marie Clapsaddle** 講師

1. Present theme of study
  - ① Intercultural issues (比較文化)
  - ② Japanese Language
2. Classes I am teaching :
  - (a) Oral English I and II
  - (b) Directed Conversation I
  - (c) Composition
  - (d) Elective Conversation
  - (e) Japanese Culture

**Chadwick J. Squires 講師**

1. I attended the JALT (Japan Association of Language Teachers) conference held in Omiya City on November 22-25.
2. Classes: DC 1, DC 2, English Composition, Advanced Conversation.

**〔教 養 科〕**

**鈴木 進教授 (教養科長)**

**〈最近の研究テーマ〉**

1. ナサニエル・ホーソーンの小説のニューイングランド地方史よりの取材, その史実とロマンスの中間的手法について

**〈著作〉**

1. 「ホーソーン『メリー・マウント植民地のメイポール事件』—その史実とアレゴリー」, 『奈良女子大学, 清水汜教授退官記念論文集』, あぼろん社, 1990年12月

**〈担当科目〉**

「英語 I」「英米文学」「外書講読」

**〈学内委員等分掌〉**

入試実行委員

**徳 山 陽 三教授 (学生部長)**

**〈最近の研究テーマ〉**

生涯体育 (運動やスポーツの生活化) と大学体育の関連から保健体育 (講義・実技) を実施しているところから下記について研究テーマとしている。

- (1) 学生の運動量の実態
- (2) 生涯スポーツの基礎を如何にして獲得させるか

**〈所属学会〉**

日本体育学会会員

**〈担当科目〉**

「保健体育」

**〈講演・指導・他大学への出講等〉**

1. (社)全国大学体育連合北陸支部 平成元年度「大学体育指導者冬季研修会」(1990. 1. 22~24. 於富山県牛岳スキー場) にて講師をつとめた。
  - ・大学体育担当教員を対象としてスキーに関する講義と実技実習を通してスキー指導法の研修および大学におけるスキー実習に関する情報交換をはかり大学体育の充実発展に寄与しようとするものである。
  - ・参加者 北陸地区の大学・短期大学の体育担当教員 約30名
2. (社)全国大学体育連合北陸支部 平成元年度「大学体育指導者夏季研修会」(1990. 8. 20~22. 於北陸学院短大グラウンド, 大倉岳スキー場, 松任市営テニスコート) にて「ゴルフ授業の展開を中心として」
  - ・大学体育担当教員を対象としての講師をつとめた。講義と実技実習を通してそれぞれの指導法の研修および大学間の情報交換をはかり大学体育の充実発展に寄与しようとするものである。
3. 金沢大学教養部 (非常勤講師. 体育実技担当)

**〈学外の委員会等における活動〉**

1. 全日本スキー連盟公認指導員

2. 全日本スキー連盟基礎スキーA級名誉検定員
3. 石川県スキー連盟教育本部長, 常任理事

#### 中 林 英 司教授

##### 〈最近の研究テーマ〉

1. 熱帯地方におけるニンジン, タマネギの採種 (冬期の低温がないので熱帯地方の普通の地域では種子はとれない。すべて, 毎年欧米より種子を輸入している。これを, ケニア山〔標高 3,000m 前後〕の山間平地にて採種, または母体の貯蔵をして採種を行なうなど, 北ドイツ, ハノーファー大学ウィーベ教授と合同にて研究実施中)
2. 熱帯にてのイチゴの繁殖法 (イチゴの子づるは長日下で発生する。年間を通じて短日の熱帯では, つるが出ない。毎年欧米より苗を購入している。ケニアにて母株を冷蔵することにより, 多量につるの発生を認めた。これの現地での実用化を検討中)

〔以上2件とも, ケニア, ドイツ連邦, 日本3国の合同研究〕

##### 〈担当科目〉

「園芸」(教養科)「保育内容-自然」(保育科)

#### 村 田 修 身教授 (図書館長事務取扱)

##### 〈最近の研究テーマ〉

1. 情報「場」としての図書館
2. 児童に対する図書館奉仕

##### 〈学会等参加状況〉

1. 日本図書館協会短大会第8回図書館利用指導ワークショップ (1990. 9. 3~4. 於本学図書館) に参加
2. 日本図書館学会第38回研究大会 (1990. 9. 23~24. 於桃山学院大学) に参加
3. 異文化間教育学会主催「フォーラム&ワークショップ・イン・カナザワ」(1990. 11. 23. 於本学愛真館) に参加

##### 〈担当科目〉

「図書館通論」「図書館活動」「図書館資料論」「資料分類法」

##### 〈学内委員等分掌〉

カリキュラム委員, 紀要編集委員

##### 〈他大学への出講〉

1. 滋賀大学教育学部非常勤講師 (「図書館学」担当)
2. 福井大学教育学部非常勤講師 (「学校図書館学」担当)

#### 小 林 正 史助教授

##### 〈最近の研究テーマ〉

1. 先史時代・古代の調理方法

##### 〈学会発表〉

1. 北陸古代土器研究会にて「炭化物からみた先史時代・古代の調理方法について」発表 (1990. 10. 31. 於石川県埋蔵文化財センター)

##### 〈担当科目〉

「日本文化論」「北陸の文化と歴史」「文化人類学」

##### 〈学内委員等分掌〉

図書館運営委員, 「北陸学院報」編集委員

#### 高 島 涼 子講師

##### 〈最近の研究テーマ〉

1. 「図書館の利用が何らかの理由で困難な人々」あるいは, “the disadvantaged” への図書館サービスについて。その一例として, 高齢者への図書館サービスに着目している。

##### 〈学会発表, 参加状況〉

1. 第8回図書館史を考えるセミナー (1990. 9. 1~2. 於大東文化会館) に参加
2. 日本図書館研究会愛知研究会例会 (1990. 10. 16) にて「アメリカ合衆国における高齢者への図書館サービス」発表

##### 〈論文〉

1. 「アメリカ合衆国における高齢者のための図書館サービス」(本学紀要 No.22: 1990)

##### 〈担当科目〉

「資料目録法」「資料目録法演習」「参考業務」「参考業務演習」「資料分類法演習」「図書及び図書館史」

##### 〈学内委員等分掌〉

学生委員

#### 富 岡 和 久講師

##### 〈最近の研究テーマ, 関心事等〉

1. ビタミンE所要量の算出に関する研究。各年齢層のE摂取量の算出を予定している。現在, 幼児・児童のE摂取量の算出を行っている。今後各年齢層のE摂取量の算出を随時行って行きたい。
2. 日本における伝統的食生活の見直しおよび現代の日本食への反映。

##### 〈学会発表〉

1. 「国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに対する各食品類別の寄与率の年次変化について」第44回日本栄養・食料学会総会 (1990. 5. 8~10. 於ホテル仙台プラザ)
2. 「国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに及ぼす生活環境因子」第2回ビタミンE研究会 (1990. 9. 1. 於東京, 経団連会館)
3. 「国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに及ぼす生活環境因子」第37回日本栄養改善学会 (1990. 10. 25~26. 於神奈川県立県民ホール)

##### 〈担当科目〉

「生活科学B(食)」「生態学」「環境科学」(以上教養科)「食品加工学II」「解剖生理学実習」(以上食物栄養科)

##### 〈学内委員等分掌〉

宗教委員

#### 松 岡 香講師

##### 〈最近の研究テーマ, 関心事等〉

1. 韻文の持つ音楽性に関心がある。具体的には「万葉集」の韻律と音楽との関わり, また中国語訳された「万葉集」と原歌との比較などに興味を持っている。

##### 〈学会参加状況〉

1. 平成2年度日本語教育研究協議会(西日本地区, 文化庁主催)に参加(1990. 7. 27. 於大阪外国語大学)

##### 〈論文〉

1. 「万葉集」の中国語訳について（その2）－錢稻孫訳を考える－（本学紀要 No.22:1990）

〈担当科目〉

「修辞学」「日本文学古典（作品講読を含む）」

〈学内委員等分掌〉

教務およびカリキュラム委員

**末 永 由紀子講師**

〈最近の研究テーマ〉

1. 家庭におけるチューリップの開花促進について。市販の球根を用いて一般家庭で早く開花させるにはどのようにしたらよいか。

〈学会参加状況〉

1. 園芸学会平成2年度秋季大会（1990. 9. 29～10. 1. 於信州大学）に参加

〈担当科目〉

「園芸」